

卓球「WTTチャンピオンズ」史上初の兄妹アベック優勝 張本智和・美和選手をテレビ東京が特別表彰



（左から）新実傑（テレビ東京代表取締役会長）、吉次弘志（テレビ東京代表取締役社長）、張本美和選手、張本智和選手、長田隆（ＢＳテレビ東京代表取締役社長）／9月1日テレビ東京本社

株式会社テレビ東京（本社：東京都港区、代表取締役社長：吉次弘志）は、卓球・WTT（World Table Tennis）ツアーにおいて、国内唯一の開催となる「WTTチャンピオンズ横浜2026」（8月4日～9日開催）で、大会史上初となる兄妹アベック優勝を果たした張本智和選手（23歳、トヨタ自動車）、張本美和選手（18歳、木下グループ）を、本日9月1日に特別表彰しました。

張本智和選手と張本美和選手は本日午後6時、テレビ東京本社を訪問。日頃より卓球に真摯に向き合い、今大会で成し遂げた快挙は、世界における日本の卓球の存在感を高め、大会を中継・放送したテレビ東京とＢＳテレビ東京のイメージアップに大きく貢献したとして、テレビ東京の吉次弘志社長より感謝状が、ＢＳテレビ東京の長田隆社長より金一封が贈られました。

<男子シングルス 優勝 張本智和選手（2連覇） 女子シングルス 優勝 張本美和選手>

【張本智和選手コメント】

今日は素晴らしい表彰をいただき本当にありがとうございました。
僕個人としては昨年の「WTTファイナルズ香港2025」に続き、テレビ東京さんに表彰していただきすごく嬉しい気持ちでいっぱいです。「世界卓球」をはじめとして、地上波やBS、U-NEXTなどいろいろな場面で、いつも卓球の認知度や人気を高めていただき感謝しています。そうした露出を増やしていただいている中で、今回、アベック優勝ができたことはすごく嬉しいです。こうした優勝を今回だけでなく、日本、海外、いつでもできるようにしていきたいです。

WTTの大会が来週には始まりますし、昨年も中継していただいた「混合団体ワールドカップ」が今年の年末にあるので、そこでまた優勝して、次はチームメイトを増やして表彰していただけるようにしたいと思います。今後も頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【張本美和選手コメント】

このような表彰をしていただき本当にありがとうございました。私自身、このような大会で優勝したことがあまりない中で、今回横浜の大会で優勝できたことは本当に嬉しいですし、優勝できてすごく良かったと思っています。これからたくさん良い成績を残せるよう頑張ります。

次の「混合団体ワールドカップ」では、私自身はこれまで2回ほど出場させていただきましたが、すごく活躍できたわけではありませんでした。また中継していただくときには、もっともっとたくさんの方に見ていただけるよう頑張ります。本当にありがとうございました。

※「混合団体ワールドカップ」...ITTF混合団体ワールドカップ2026（11月29日開幕／中国・成都）



張本智和選手、張本美和選手に吉次弘志・テレビ東京社長から感謝状／9月1日テレビ東京本社



張本智和選手、張本美和選手と感謝状／9月1日テレビ東京本社

【WTTチャンピオンズ横浜 概要】

卓球・WTT（World Table Tennis）ツアーの上位大会。年間6大会行われる「チャンピオンズ」シリーズの1つであり、WTTツアーの中で唯一日本で開催される大会。世界ランキング上位30名と推薦枠2名を加えた計32選手に出場権が与えられる。種目は男女シングルスのみ。1回戦、2回戦は5ゲーム制、準々決勝以降は7ゲーム制で行われる。大会は会場中央に設置された1台の卓球台で全ての試合が行われるため、全観客の視線が注がれる中で熱戦が繰り広げられる。

【張本美和選手 今大会の活躍振り返り】

昨年は2回戦で早田ひな選手に敗れ、悔しさをもって臨んだ今大会。第1シードで臨んだが、1回戦から世界No.1カットマンの橋本帆乃香選手と対戦する厳しいトーナメントに。フルゲームまでもつれ込んだ激闘をゲームカウント3-2で制すと、2回戦は中国の陳熠選手（チンシュウ）と対戦。身長180cm、中国の次期エース候補と呼ばれる相手にここでもフルゲームの末3-2で勝利。準々決勝ではパリ五輪3位決定戦で早田ひな選手と激闘を繰り広げた韓国のエース、シン・ユビン選手に4-1で勝利。準決勝は「世界卓球」などでこれまで何度も日本選手の前に立ちはだかってきた中国・王芸迪選手（オウゲイテキ）と対戦。第1ゲームを奪われるも第2ゲームからゲームスコア12-10、12-10、14-12とどちらが取ってもおかしくない接戦を張本選手が3ゲーム連取。ゲームカウント4-2で宿敵を退けた。決勝の相手は中国左のエース・蒯曼選手（カイバン）を破って決勝に勝ち上がった中国の陳幸同（チンコウドウ）選手。第1ゲームからゲームスコア13-11と予想通りの接戦に。第5ゲームは1-11と大差で奪われゲームカウント3-2に。それでも見事に立て直し、第6ゲームを11-7で奪い優勝。このあと行われる男子シングルス決勝に臨む兄・智和選手にバトンをつないだ。

【張本智和選手 今大会の活躍振り返り】

昨年は、決勝で世界ランク1位・王楚欽選手（オウソキン／中国）を破って優勝。今大会はディフェンディングチャンピオンとして臨んだ。

トーナメント1回戦を突破すると、2回戦では世界ジュニア選手権連覇、中国次世代スターと評される向鵬選手（コウホウ／中国）にストレート勝ち。続く3回戦では、フランスのルブラン兄弟の兄、アレクシス・ルブラン選手にもストレート勝ち、1ゲームも落とさずに、準決勝進出。迎えた準決勝は、第1シード、世界ランク3位の松島輝空選手。最初の2ゲームは張本選手が、その後の2ゲームは松島選手が取り、ゲームカウント2-2の激戦に。ここから張本選手が終盤の2ゲームを取り、世界トップの日本勢対決を制し、決勝進出。迎えた決勝。直前に行われた女子決勝で、美和選手が優勝を果たし、兄妹アベック優勝へバトンを託された智和選手。その決勝では韓国の新鋭・20歳のオ・ジュンソン選手を4-1で破り、大会連覇。先に女子シングルス優勝を果たしていた美和選手と共に、兄妹アベック優勝を果たした。試合後、兄妹での「チャンピオンズ横浜」制覇に「1人の優勝よりも2倍も3倍もうれしい」とコメント。（世界ランキングは大会当時のもの）

※決勝の詳細は「テレ東卓球NEWS」で！

[張本智和 史上初のチャンピオンズ兄妹アベックV！20歳の韓国王者破り2連覇も達成！【卓球WTT横浜】](#)

【放送概要】

- <番組タイトル> 卓球「チャンピオンズ横浜～シングルスNo.1決定戦」
- <大会正式名称> WTTチャンピオンズ横浜2026
- <開催地> 日本・横浜（横浜BUNTAI）
- <放送> B Sテレ東 2026年8月4日（火）、8月6日（木）～8月9日（日）
 テレビ東京 2026年8月5日（水）～8月9日（日）
- <出演者> メインキャスター：福澤朗
 中継アンバサダー／解説：水谷隼（東京五輪 混合ダブルス金メダル）
 スペシャルキャスター／解説：平野早矢香（ロンドン五輪 団体銀メダル）
 テレ東系卓球スペシャルサポーター：KEY TO LIT
 実況：植草朋樹、中川聡、立川周（テレビ東京アナウンサー）
- <配信> U-NEXT、テレ東卓球チャンネル（YouTube）

【U-NEXT】WTT／ITTF主要国際大会の日本人選手の注目試合を実況解説付きで独占LIVE配信

URL：<https://t.unext.jp/r/tabletennis>

【テレ東卓球チャンネル（YouTube）】主要国際大会の海外選手を含む試合のハイライト映像、チャンネルオリジナル映像を中心に配信中

URL：<https://www.youtube.com/@tabletennis>

＜番組HP＞

https://www.tv-tokyo.co.jp/tabletennis/tournament/wtt_champions_yokohama_2026/

＜番組公式X（Twitter）＞ テレ東卓球情報：https://x.com/tvtokyo_tt